

平成30年度

「緑のカーテンコンテスト」結果

団 体 部 門

特別養護老人ホーム里仁館

最優秀賞

(受賞理由)

取り組み当初はやせた土地で、枯れてしまう朝顔があったということが信じられないほどの出来栄です。今年で緑のカーテンに取り組んで七年目とのことですが、長い年月を費やし、大変立派なカーテンを作られました。

暑さ対策だけでなく、毎朝咲く朝顔が施設のお年寄りの癒しになっている点も素晴らしいです。

立派な緑のカーテンに育てるために費やした時間に大変な努力を感じます。



優秀賞

関西リサイクルシステムズ株式会社

(受賞理由)

昨年に引き続き優秀賞受賞。今年はゴーヤ、朝顔、キュウリなどのつる性植物を緑のカーテンとして育てられました。カーテンの内側と外側で3℃も気温が違うなどカーテンとしての効果も非常に高いものとなっています。

今年は自動散水装置を使用しても夕方になると土の乾きが見られるほどの猛暑でしたが、臨機応変に散水するなど大きなカーテンにするための努力をされました。また、来年以降も継続的に取り組もうという高い意欲が感じられます。



優秀賞

京セラドキュメント

ソリューションズ（株）枚方工場

（受賞理由）

昨年に引き続き優秀賞受賞。毎年取り組んでいただき、今年は異常な猛暑だったにも関わらず立派な緑のカーテンを完成させる安定ぶりです。カーテンを高くするため、摘心の時期を遅めてカーテンの高さを昨年より 50 cm も高くするなど、工夫としっかりした結果が得られています。避暑効果はもちろんですが、地域のお祭りに参加され、収穫したゴーヤを提供するなど地域に貢献されています。



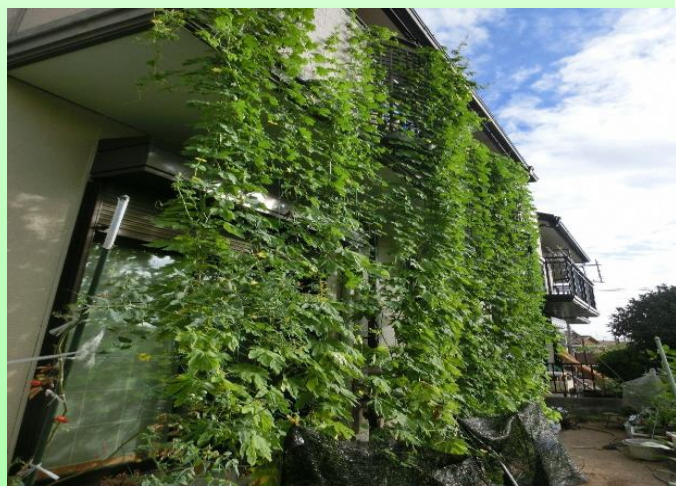
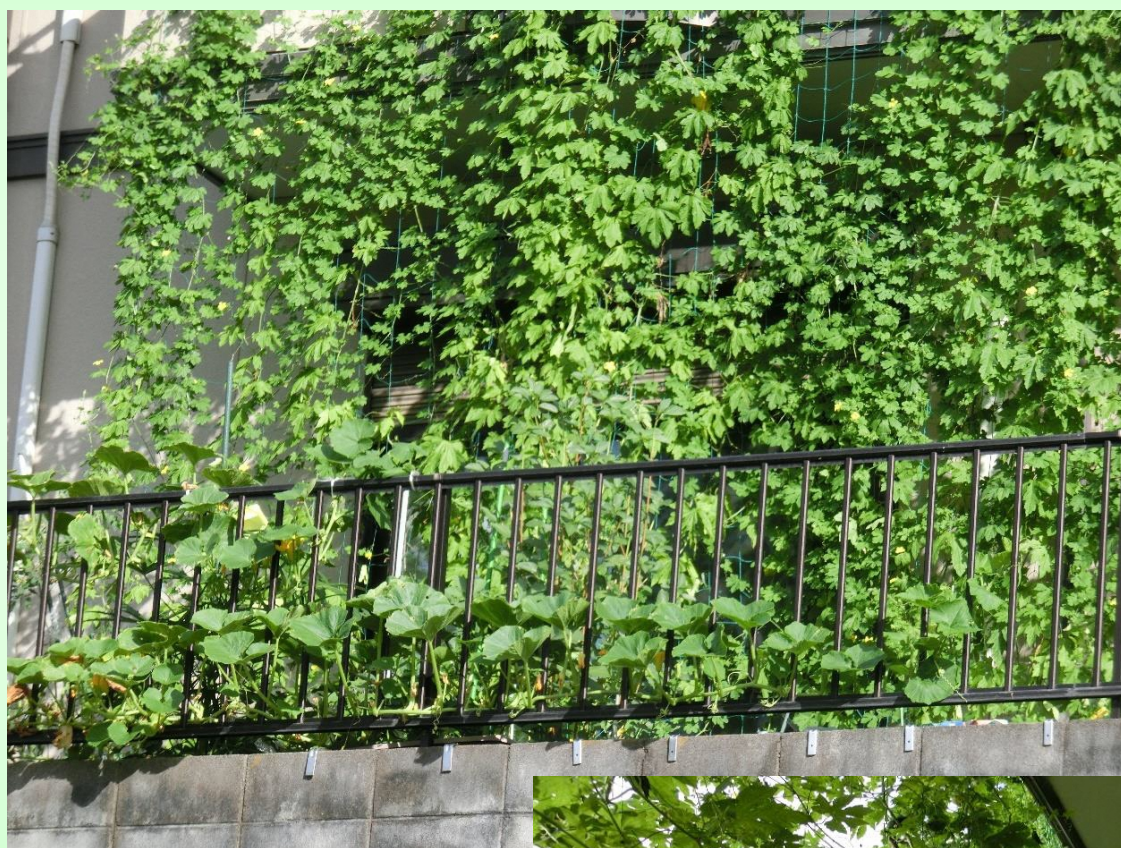
個人部門

後藤 久美子 様

最優秀賞

(受賞理由)

昨年の優秀賞に引き続き今年はみごと最優秀賞受賞。自宅2階まで届く、密度も高い立派な緑のカーテンです。ゴーヤの根元に黒の遮光ネットを敷き、土の乾燥を防ぐなど、工夫が感じられます。今年の災害級の猛暑の中、葉がしおれてしまうことがあったとはいえ、写真からも涼しげな様子が感じられます。

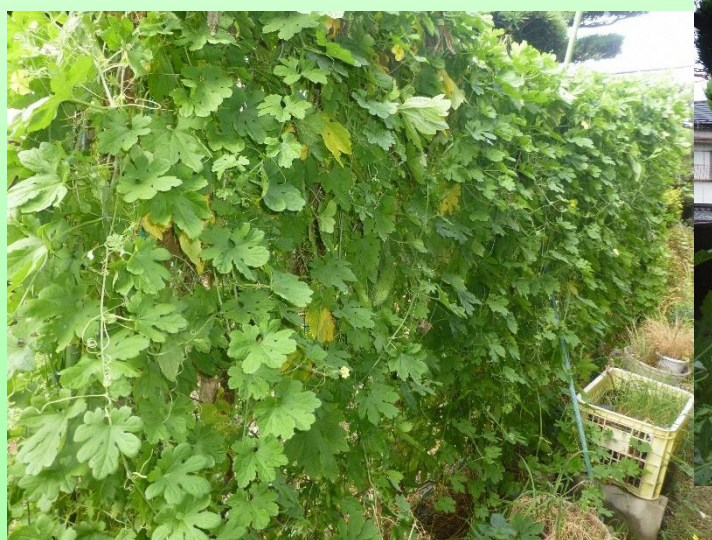


優秀賞

谷崎 祐子 様

(受賞理由)

農薬や化学肥料を使用しないEM 農法により大変立派で密度の濃い緑のカーテンを作られました。ゴーヤの実も毎日5〜8本収穫でき、家族だけでは食べきれないほど豊作とのこと。また、ゴーヤのきれいな黄色い花を楽しむなど目で見ても楽しめる緑のカーテンにしっかりと育てられました。



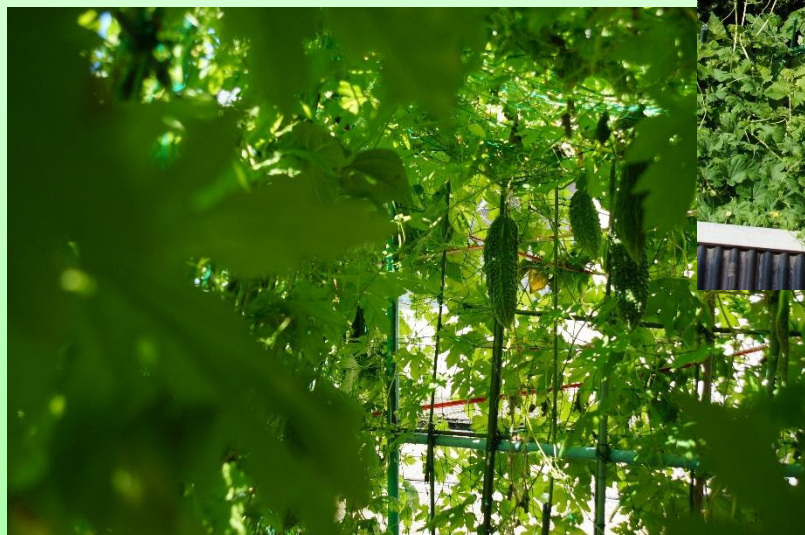
優秀賞

吉岡 正美 様

(受賞理由)

ゴーヤ、白ゴーヤ、キュウリ、四角豆と4種類ものつる性の植物を育てて立派な緑のカーテンを作られました。毎年秋から土づくりを始めるなど工夫が感じられます。また、土づくりに使うものが食品会社から出る廃材の豆の搾りかすであること等、環境にも配慮された取り組みになっています。

効果の面でも室内温度の低下、まぶしさの防止などしっかりとした効果が出ています。



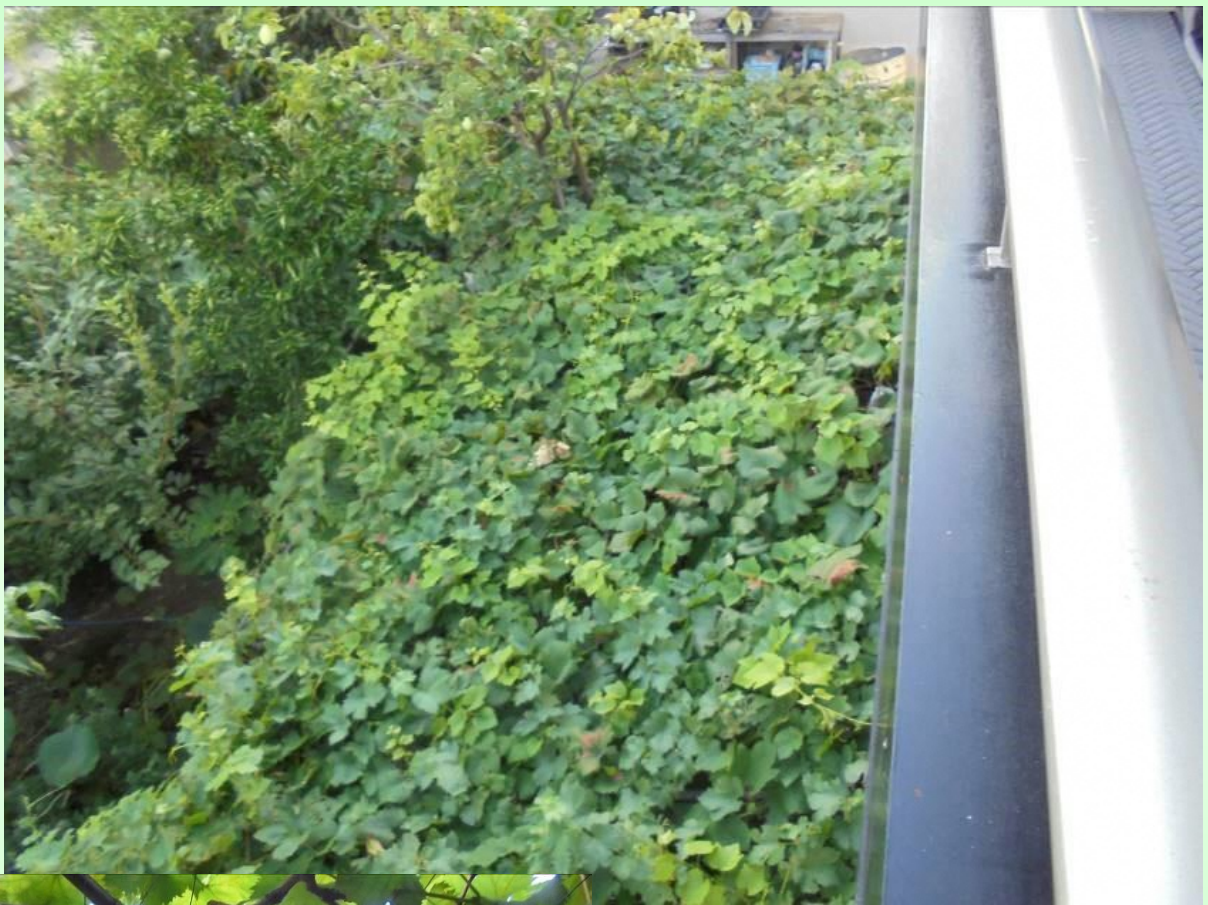
優秀賞

井上 隆司 様

(受賞理由)

ぶどうにより密度の高い大きな緑のカーテンを作られました。室内で涼しさを感じるなど、効果も感じられます。ぶどうが900房近くでき、消費するのが大変なほど立派なものを作られました。

また、今後も継続的に取り組んでいこうという高い意欲を感じられます。



参加者からの「緑のカーテン」による 効果・感想（一部抜粋）

- 生ごみを肥えにしているので、その土でゴーヤを作るのが楽しみです。
- 緑のカーテンのおかげで夏の暑さも少し和らぎありがたかったです。ゴーヤが育っていく姿を毎日見るのも楽しみでした。
- 毎年やりたい！目にも涼しいし、子どもと収穫もできて楽しい！
- いただいた苗からできるゴーヤが柔らかいと差し上げた近所の人から好評です。また来年もトライしたい。
- 小さなポットの苗が、こんなに大きくなり、日差しがきつく暑かった夏を、見た目も涼しく、そして大きな日陰を作ってくれて、とても快適に楽しく過ごせました。ありがとうございました！！
- 義父が農作物を家で作っているので栽培に詳しく、無料でいただけるような苗は大きな実が実らないんだと言っていたので、全く期待せずにカーテンになればいいやという気持ちで育てていたら、たくさん花が咲いてたくさんの実がついてだんだんと楽しくなってきて、子どもと一緒に収穫したり、ご近所に配ったりできるくらいできたのでとてもうれしかったです。
- 子どもたちと一緒に育てることができたので、教育的にも良かったと思います。
- 窓三か所にゴーヤを植えることによって日陰ができて涼しいです。
- 初めての取り組みで、育てる難しさもありましたが、とてもやりがいがありました。まだ今が最盛期ぐらいで、ようやく実が大きくなりだしています。食べれる大きさにまで育つか楽しみです。

